

立命館アカデミックセンター



おとなの 学び舎

COURSE GUIDE 2018 SUMMER



立命館アカデミックセンター(ACR:academic center of RITSUMEIKAN)は、
こどもから社会人までを対象に、

これまでの教育機関の枠にとらわれない
立命館ならではの「学び場」を提供しています。

その中でも「おとなの学び舎」は、さまざまな学びを
深く楽しく体験したい皆様のための開かれた講座です。

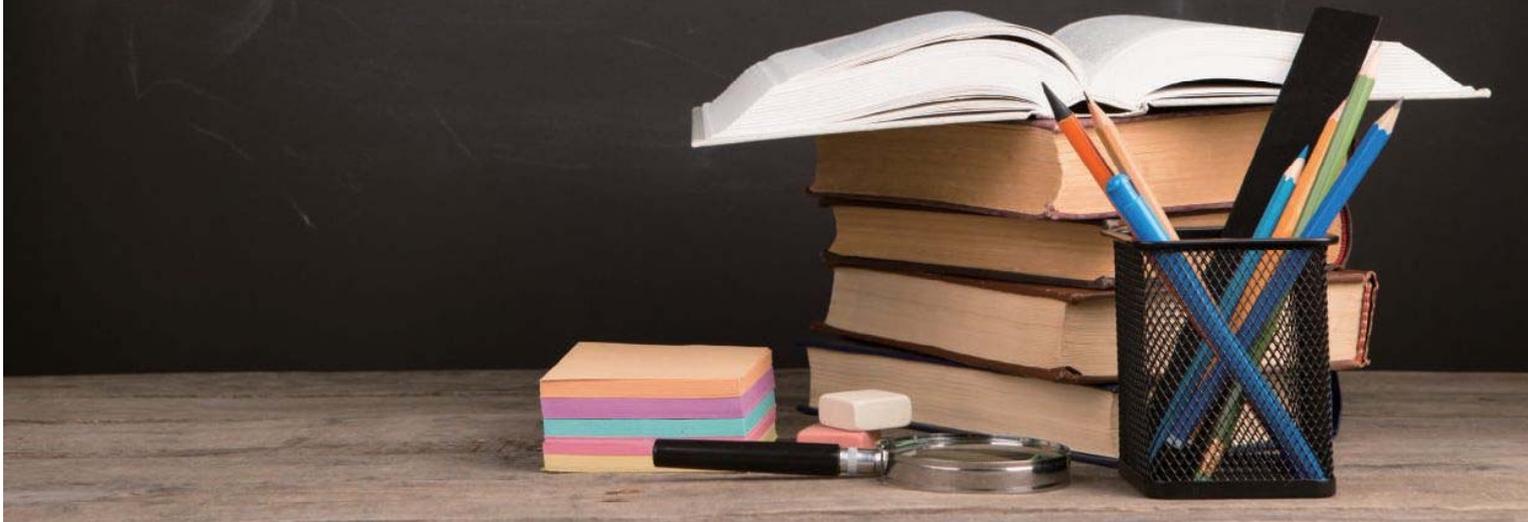
2018年度は、3ヵ月を1期として4期で開講します。

夏期は立命館大阪梅田キャンパスで9講座を募集いたします。

知的興奮に満ちた新学期が、
あなたのお越しをお待ちしています。

ご友人紹介キャンペーン
始めました

今年の夏はご友人と共に
「おとなの学び舎」で学びませんか?
詳しくは5ページをご覧ください。



■ 春期1回 夏期・秋期・冬期各3回/全10回

ご友人紹介キャンペーン 対象講座 ▶P5

01

一気通貫!日本史講座 —「学校日本史」は どのように教えられて来たか—

講師 高杉 巴彦 池坊短期大学学長/立命館大学国際平和ミュージアム元館長

受講料

1回 1,700円

【割引】ネット一括申し込み*

4,500円

過去(昭和)と現在(平成)の歴史教科書の対比から、歴史学研究の進展を学ぶとともに、歴史認識の到達点に対応した記述の変化と、なおかつずれている教科書事例がなぜなのかを考える。現在の生徒たちがどう学んでいるのかを知って、若者の歴史認識の現状がどのような状態にあるのかを考える。

【講師略歴】1946年中国生まれ。立命館大学大学院文学研究科修了。立命館大学慶祥高等学校校長、学校法人立命館常務理事、立命館アジア太平洋大学副学長、立命館大学国際平和ミュージアム館長、北星学園大学文学部教授などを経て、2018年1月から池坊短期大学学長、現在に至る。専門は日本近代史、教育史、教育行政論。

本講座は「おとなの学び舎2018春」の続編です。今回初めての方も申し込みできます。

実施時間 各回14:00~15:40 ※質疑応答あり

- 第2回 7月6日(金) 領土問題はど書かれているのか
- 第3回 8月3日(金) やっと見直された「聖徳太子」
- 第4回 9月7日(金) その時、歴史は変わったのか
—大化の改新・鎌倉政権成立に見る—

秋期

- 第5回 10月5日(金) 「元寇」で「神風」は吹いたのか
- 第6回 11月2日(金) 「鎖国」は鎖国でなかった?
- 第7回 12月7日(金) 「太平洋戦争」の始まりと終わりはいつか

第5回~第7回概要・申込は秋期募集案内に掲載します。



*3回分をインターネットで一括申込される場合の割引価格です。

02

続・予防医学者の長寿戦略—認知症予防への挑戦—

講師 金森 雅夫 立命館大学スポーツ健康科学部特任教授

受講料

1回 1,700 円

【割引】ネット一括申し込み*

4,500 円

今から30年後(2048年)の世界はどうなっているのでしょうか。①コンピューターの脳が人間を超える、②目や耳で得た情報を第三者の脳に直接伝達する技術が実用化する(文部科学省科学技術政策研究所)。記憶能力が減退する高齢者にとっては朗報です。本講座は新しく認知症予防についての健康政策論文(Lancet誌)について詳報し、長寿戦略を考察します。

【講師略歴】立命館大学スポーツ健康科学部特任教授・医師・医学博士・Dr. Public Health 【担当授業】衛生・公衆衛生学、スポーツ医学論、生活習慣病論、健康施策論、健康スポーツ指導実習【研究テーマ】①スポーツ医学研究:高所順応・ヘルスプロモーションと登山などの有酸素運動の勤め、②環境医学研究:転倒予防・認知症予防と生活習慣および生活環境の関係を研究している。

実施時間 各回14:00~15:40 ※質疑応答あり

- 第1回 7月11日(水) 認知症のライフコースモデルとリスク
- 第2回 8月 8日(水) 運動と免疫能及び認知機能
- 第3回 9月12日(水) 生涯学習と食生活—終末期の課題

本講座は「おとなの学び舎2017秋」の続編です。今回初めての方も申し込みできます。



03

宰相の系譜—近代日本の「かたち」を築いた政治家たちの面影—

講師 鶴養 幸雄 立命館大学大学院公務研究科教授

受講料

1回 1,700 円

【割引】ネット一括申し込み*

4,500 円

明治維新から150年、原敬内閣成立から100年という節目の年に、改めて近代日本の政治行政に大きな足跡を残した代表的な政治家を取り上げ、その背景となった思想、現実の内閣・行政における業績、発揮した政治的リーダーシップの特徴等について、ライバルであった政治家たちとも対比しつつ、その人物像の浮き彫りを試みる。

【講師略歴】1955年生まれ。東京大学法学部(政治コース)卒業。国家公務員(人事院を中心に、外務省などで勤務)を経て、2007年から立命館大学大学院公務研究科教授に就任、現在に至る。近現代の政治行政(内閣制度の成り立ちと戦前・戦後を通じた変容、官吏・公務員制度、戦前・戦後の行政等)について研究を行う。

実施時間 各回14:00~15:40 ※質疑応答あり

- 第4回 7月17日(火) 原敬・政党政治の成熟と二大政党
- 第5回 8月28日(火) 犬養毅・政党政治の終焉と軍部
- 第6回 9月18日(火) 西園寺公望・近代政治の後見人

本講座は「おとなの学び舎2018春」の続編です。今回初めての方も申し込みできます。



04

争乱と異変の日本古代史

講師 本郷 真紹 立命館大学文学部教授

受講料

1回 1,700 円

【割引】ネット一括申し込み*

4,500 円

7・8世紀、中国や朝鮮半島の王朝に倣い、大和の王権が中央集権体制を志向し、律令国家が成立する。その過程で、また成立後の段階で、さまざまな争乱と異変が発生したが、それは往々にして、王権内部の矛盾や混乱と関係するものであった。本講座では、両世紀に生じたさまざまな争乱と異変を取り上げ、それが如何なる歴史的意義を有したか、考察を試みたい。

【講師略歴】大阪市出身。1987年京都大学大学院文学研究科博士課程修了。京都大学博士(文学)。富山大学人文学部助教授、立命館大学文学部助教授を経て、現在同教授。学校法人立命館常務理事、副総長等を歴任、現在理事補佐。専攻は日本古代史・宗教史、特に古代王権と宗教の関係、神仏習合過程を主要な研究テーマとする。

実施時間 各回14:00~15:40 ※質疑応答あり

- 第4回 7月20日(金) 藤原広嗣の乱
- 第5回 8月10日(金) 恵美押勝(藤原仲麻呂)の乱
- 第6回 9月21日(金) 藤原種継暗殺事件

本講座は「おとなの学び舎2018春」の続編です。今回初めての方も申し込みできます。



※3回分をインターネットで一括申込される場合の割引価格です。

05

「食」で巡るイタリア探訪

講師 石田 雅芳 立命館大学食マネジメント学部教授

受講料
1回 1,700 円
【割引】ネット一括申し込み*
4,500 円

3回の講義を通じてイタリアのガストロノミーを象徴するような州を3つご紹介させていただきます。スローフード運動が始まったピエモンテ州を協会の保護食品の紹介を中心に。トスカーナ州の食を生物多様性の観点から。ナポリがあるカンパーニア州ではパスタとピザとトマトなどをテーマにお話しさせていただきます。

【講師略歴】同志社大学文学部文学研究科修了。専門はイタリアルネッサンス美術。2002年から2017年までスローフード協会国際本部の日本担当官としてあらゆる国際プロジェクトの創始に関わる。またミラノ万博やフィレンツェの著名シェフとのコラボレーションで和食のプロモーションに努める。2018年4月より立命館大学の食マネジメント学部に教員として就任。



実施時間 各回14:00～15:40 ※質疑応答あり

- 第1回 7月24日(火) ピエモンテ州—なぜスローフード運動は生まれたのか
- 第2回 8月21日(火) トスカーナ州—芸術都市の生物多様性
- 第3回 9月13日(木) カンパーニア州—食の王国が生んだパスタ&ピザ

06

東洋のエスペラント—漢字の世界—

講師 久保 裕之 立命館大学専任職員(白川静記念東洋文字文化研究所文化事業担当)

受講料
1回 1,700 円
【割引】ネット一括申し込み*
4,500 円

漢字文化圏諸国・地域(中国・台湾・韓国・ベトナム)における漢字使用の歴史と現状をお話します。昨今世界を騒がせる「特朗普/川普」とは何か。台湾でみかける中国語辞典に載っていない「運将」とは。韓国の「文字戦争」とは。ベトナム語の単語がなぜか分かってしまう? 漢字文化圏諸国・地域で共有されてきた漢字・漢文の果たしてきた役割を日本史での有名なトピックを題材に考えます。

【講師略歴】香川県出身。立命館大学法学部卒業、放送大学大学院文化科学研究科文化科学専攻修了。修士(学術)。オリックス株式会社(台湾・中国駐在経験)、財団法人(当時)日本漢字能力検定協会を経て、立命館大学専任職員。現在、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所文化事業担当。著書(共著)に『入門講座—白川静の世界I』『白川静を読むときの辞典』(共に平凡社)



実施時間 各回14:00～15:40 ※質疑応答あり

- 第1回 7月25日(水) 特朗普 vs 川普 中国・台湾編
- 第2回 8月29日(水) 漢字は使わないけど 韓国・ベトナム編
- 第3回 9月19日(水) 鉄砲伝来は漢字のおかげ? 歴史と交流

07

『論語』を読もう

講師 加地 伸行 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所研究顧問

受講料
1回 1,700 円
【割引】ネット一括申し込み*
4,500 円

生活において、その基本の中の基本は、国語です。その国語の基本は古典です。古典の中に、国語を作ってきたわれわれの心が秘められています。自分の心が、実は古典と裏表をなしています。その古典を読みましょ。読んでゆくうちに、自分の心が洗われてくることに驚くこととなりましょ。古典の中の古典である論語を静かに読んでゆきましょ。

【講師略歴】1936年大阪生まれ。1963年京都大学大学院文学研究科修了。文学博士。大阪大学名誉教授。専門は中国哲学史。著書に『中国論理学史研究』『中国人の論理学』『儒教とは何か』など。

実施時間 各回14:00～15:40 ※質疑応答あり

- 第4回 7月26日(木)
 - 第5回 8月23日(木)
 - 第6回 9月27日(木)
 - 第7回 10月25日(木)
 - 第8回 11月22日(木)
 - 第9回 12月20日(木)
- 秋期 第7回～第9回概要・申込は秋期募集案内に掲載します。



使用テキスト 『論語 増補版』加地 伸行著 講談社学術文庫 1,652円(税込)
※講義ではレジュメ配布をいたしません。書店でテキストを購入の上ご参加下さい。

本講座は「おとなの学び舎2018春」の続編です。今回初めての方も申し込みできます。

※3回分をインターネットで一括申込される場合の割引価格です。

08

天皇の代替わり—中世日本から紐解く平成の譲位—

受講料

1回 1,700 円

【割引】ネット一括申し込み*

6,000 円

今上天皇の退位の日程が確定した今、天皇の代替わりとそれにとまなう様々な儀式は、広い国民的関心事となりました。近代天皇制の下では4回目の行事となりますが、日本の古い伝統を踏まえたものであるのはいうまでもありません。古代以来の流れに大きな変革をもたらしたのが中世という時代です。院政なる新たな政治形態の創出や史上初の神器不帯天皇の出現、南北朝対立という皇統自体の分裂と抗争、そして天皇と仏とが一体化する「即位灌頂」の成立などです。こうした変化の歴史的意義を知り、平成の代替わりを見届ける際の参考にしていただければ幸いです。

実施時間 各回14:00～15:40 ※質疑応答あり

第1回

7月27日(金)

譲位と院政

講師 美川 圭 立命館大学文学部教授

天皇の譲位は古代において最初は女帝を中心におこなわれはじまりましたが、平安時代になると一般的なありかたとなります。とくに、平安後期の白河天皇の譲位以降、太上天皇(上皇)が政治の実権をにぎる院政という政治形態がうまれます。ここでは、この譲位と院政の関わりについて、少し詳しく見ていきたいと思います。



【講師略歴】専門は日本中世史。単著に『院政—もうひとつの天皇制—』(中公新書)『白河法皇—中世をひらいた帝王—』(NHKブックス、のち角川ソフィア文庫)『後白河天皇—日本第一の犬神—』(ミネルヴァ人物評伝選)『後三条天皇—中世の基礎を築いた君主—』(山川日本史リブレット)『院政の研究』(臨川書店)など。

第2回

8月30日(木)

後鳥羽天皇の光と影—神器不帯と承久の乱—

講師 杉橋 隆夫 立命館大学衣笠総合研究機構教授

三種の神器は安徳天皇とともに壇ノ浦の海中に没したため、在京の後鳥羽天皇は史上初めて神器不帯の践祚となり、宝剣はついに回収されませんでした。それが万能の帝王後鳥羽唯一の負目となり、ついには承久の討幕に走らせ、神器不帯践祚の先例は南北朝の対立にも影響しました。滞米中に見聞した昭和天皇逝去の報道にも触れながら、歴史の深層に迫ります。



【講師略歴】立命館大学名誉教授。博士(文学、京都大学)。立命館大学文学部長・大学院文学研究科長等を経て、現在白川静記念東洋文字文化研究所長。(編著)『京の乱』『京の公家と武家』(立命館大学京都文化講座2・7、白川書院)、『法制史料集』(陽明叢書26、思文閣出版)など

第3回

9月6日(木)

南北朝の対立

講師 花田 卓司 帝塚山大学文学部講師

鎌倉後期の皇統の分裂は、鎌倉幕府の滅亡と建武政権の成立・崩壊を経て、南北朝の対立を招きました。内乱の過程で北朝が所持していた三種の神器は南朝に接収され、室町幕府(北朝)は神器不在のまま後光厳天皇の践祚を強行します。本講座では、朝廷と幕府との関係を大きく変える契機となった後光厳天皇践祚前後の政治情勢を中心に、南北朝の対立について講義します。



【講師略歴】1981年生まれ。立命館大学大学院文学研究科博士課程後期課程修了。博士(文学)。2016年4月より現職。主要論文に「南北朝室町幕府における守護・大将の所領給付権限」(『古文書研究』66号、2008年)、「建武政権と南朝は、武士に冷淡だったのか」(呉座勇一編『南朝研究の最前線』洋泉社、2016年)など。

第4回

10月19日(金)

天皇の即位儀礼と神仏

講師 松本 郁代 横浜市立大学国際総合科学部教授

即位式(践祚を含む)と大嘗祭からなる前近代の即位儀礼には、新たに即位する天皇を正統化する、特別な表現形式をもつ神仏が登場しました。その一つに即位式で修された「即位灌頂」という、天皇と仏とが一体化する密教儀式がありました。本講義では、神話や密教に彩られた中世における天皇即位儀礼の一端についてお話します。



【講師略歴】横浜市立大学国際総合科学部教授。専門は日本文化史。立命館大学大学院文学研究科博士課程修了、博士(文学)取得。主な著書に『中世王権と即位灌頂』(森話社、2005)、『天皇の即位儀礼と神仏』(吉川弘文館、2017)など。

09

ああ、そうだったのか！日本芸術の仕組み

講師 前崎 信也 京都女子大学家政学部生活造形学科准教授 / 立命館大学アート・リサーチセンター客員協力研究員

受講料
1回 1,700 円
【割引】 ネット一括申し込み*
4,500 円

「伝統文化」や「日本美術史」と聞くと、堅苦しく難解な言葉がたくさん出てきそうです。しかし、この講義は違います。わかりやすく「ああ、そうだったのか！」連発の話を通して、現代の私たちが本当であると信じている文化・芸術の真実に迫ります。講義を聞くたびに世界が少しずつ変わって見えるはずですよ。

【講師略歴】 ロンドン大学SOAS大学院博士課程修了 (PhD in History of Art)。専門は工芸文化史・文化情報学。2008年より立命館大学アート・リサーチセンターで海外の美術館・博物館に所蔵されている日本工芸品のデジタル化に従事。2015年からはGoogle Arts & Culture「Made in Japan: 日本の匠」の監修を行うなど、インターネットを通じた日本文化の海外発信に携わる。



※3回分をインターネットで一括申込される場合の割引価格です。

実施時間 各回14:00～15:40 ※質疑応答あり

- 第1回** 7月30日(月) 「伝統」って何だ？
- 第2回** 8月27日(月) 京都と日本美術史の切っても切れない関係
- 第3回** 9月10日(月) 日本文化世界進出の壁—陶芸史の視点から—

CR academic center of RITSUMEIKAN **ご友人紹介キャンペーン**

「ご友人紹介キャンペーン」とは、ご紹介者のご家族・ご友人を立命館アカデミックセンターが開催する「おとなの学び舎」に1回無料でご招待する制度です。



対象

- **ご紹介者**
立命館大阪梅田キャンパスで受講歴がある方
- **ご紹介を受けた方**
立命館大阪梅田キャンパスで受講歴がない方

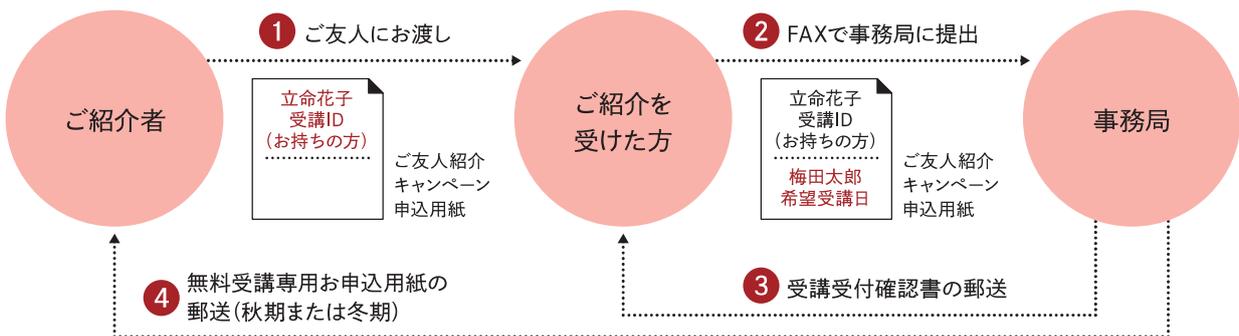
特典

- **ご紹介者**
秋期もしくは冬期開講講座から1回無料で受講いただけます。
- **ご紹介を受けた方**
夏期開講講座に1回無料でご招待いたします。

ご紹介方法

● **ご紹介者**
「ご友人紹介キャンペーン申込用紙」(別紙)に氏名・受講者ID(お持ちの方)をご記入の上、ご友人にお渡しください。
※ご紹介者様の氏名が記入されていない場合は無効となります。
ご紹介を受けた方が受講された後、ご紹介者様には秋期もしくは冬期講座の募集案内とともに無料受講専用のお申込用紙を送付します。専用のお申込用紙に掲載された講座から1つお選びいただき、FAXにてお申込みください。
※ご友人紹介は1期で2名までとします。ただし、無料で受講できる講座はお1名様1回のみです。

● **ご紹介を受けた方**
「ご友人紹介キャンペーン申込用紙」(別紙)に必要事項をご記入の上、「ご友人紹介キャンペーン申込用紙」(別紙)に掲載された講座からご希望の受講日を第2希望まで記入いただき、FAXにてお申込みください。どちらか無料で受講いただけます。



立命館アカデミックセンター
おとなの学び舎
2018年夏期 申込概要

受付開始
6月1日(金)
10:00~



インターネットでのお申込み

立命館アカデミックセンター
ホームページで受付



<http://www.ritsumeikan.ac.jp/acr/>



- ①立命館アカデミックセンターホームページからお申込み下さい。
※お申込み後、自動返信メールが届きます。3営業日を過ぎて自動返信メールが到着しない場合は、裏面お問い合わせ先にご連絡下さい。
※以下の端末からはお申込みできません。docomo(iモード)、au(Ezweb)、SoftBank(3Gケータイ)、Internet Explorer 7以前のブラウザなど。
- ②[1次募集]お申込み多数の場合は抽選を行います。
抽選結果はお申込みの方全員に6月下旬にメールにてお知らせいたします。
[2次募集]定員に達していない場合のみ先着順で受付いたします。
- ③お支払はクレジットカード払いのみとなります。
※JCB・VISA・Master Card・American Expressをご使用いただけます。

FAX・郵送でのお申込み

- ①「受講申込書(裏面申込書)」に必要事項を記入のうえ、FAXでお送りいただくか、ご郵送下さい。※6月7日(木)必着
※お電話・メールでのお申込みはできません。
- ②[1次募集]お申込み多数の場合は抽選を行います。
抽選結果はお申込みの方全員に6月下旬に郵送にてお知らせいたします。
[2次募集]定員に達していない場合のみ先着順で受付いたします。
- ③ご当選の方には「受講受付確認書」「郵便払込票」をお送りいたしますので、受講料を納入(郵便払込)願います。
※事務局窓口にて現金で納入することはできません。
※払込手数料は申込者のご負担でお願いいたします。
※事務局より受講料納入確認の通知は行いません。

FAX
送信先



06-6360-4894

郵便
送付先

〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4
大阪富国生命ビル14階

立命館アカデミックセンター事務局

受講の際の配慮を希望する方へ

お体の具合等で受講の際の配慮を希望される場合は、お申込みの際に事務局へお申し出ください。
申し出の内容に関わる情報については、立命館アカデミックセンター事務局および関連部署間で共有します。事前相談も受付しています。
※なお、いただきましたお申し出すべてにお応えできるものではありません。あらかじめご了承ください。

お申込みにあたっての注意事項

- ◎申込み後のキャンセル、払い戻しはお受けできません。
- ◎代理受講は認めておりません。また欠席講義の他講座への振替はできません。
- ◎欠席や遅刻に対する返金は一切お受けできません。
- ◎自然災害や交通機関のトラブルなど不可抗力の事情や講師の病気により、休講や開講日を変更することがあります。
事前に休講もしくは開講日の変更が判明した場合は、お知らせいたします。
その場合の受講料の払い戻し、旅費や宿泊費のキャンセル費用などについては補償できかねます。但し、上記以外の立命館アカデミックセンターの責に帰すべき事由により不開講となった場合は、受講料を返金します。
- ◎本講座を修了しても、立命館大学並びに大学院の単位認定、また文部科学省並びに他の公式機関が認定する単位及び学位の授与は行われません。
- ◎講義の録音・録画・画像のコピー、教材の無断複写および配布はお断りいたします。
- ◎立命館アカデミックセンターでは、「個人情報の保護に関する法律」および「学校法人立命館個人情報保護規程(※)」を遵守し、立命館アカデミックセンターが収集する個人情報は、講座運営や講座分析に関わる業務のみに使用します。また収集する個人情報は、本法律、本規程に則り、漏洩・滅失・毀損等がないように安全に管理します。
※こちらでご確認いただくことができます。
http://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/g01_j/
- ◎立命館アカデミックセンターは、本法律・本規程に定める場合を除き、個人情報を予め本人の同意を得ることなく第三者に提供することとはいたしません。
- ◎立命館アカデミックセンターは、個人情報の取り扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、次の事業者に委託しています。

委託先

株式会社クレオテック(学校法人立命館100%出資会社)

立命館アカデミックセンター 受講申込書

申込受付期間 1次募集:6月1日(金)10:00~6月7日(木) お申込み多数の場合は抽選となります
2次募集:定員に達していない場合のみ受講日の2日前まで受付

定員各回 100名

フリガナ	受講者ID(お持ちの方)			
氏名	0	0		
ご住所 〒	性別	男・女	年齢	歳
	生年月日(西暦) 年 月 日			
TEL(自宅)	FAX			
TEL(携帯)	E-mail			

▼希望する受講日該当欄に印をつけて下さい。※FAXでお申込みの際はこの面を送信してください。 ☎06-6360-4894

講座名・講師	1回受講料		受講日			
01 一気通貫! ▶P1 日本史講座	1,700円	<input type="checkbox"/> 全3回一括	<input type="checkbox"/> 第2回 7月6日(金)	<input type="checkbox"/> 第3回 8月3日(金)	<input type="checkbox"/> 第4回 9月7日(金)	
02 続・予防医学者の ▶P2 長寿戦略	1,700円	<input type="checkbox"/> 全3回一括	<input type="checkbox"/> 第1回 7月11日(水)	<input type="checkbox"/> 第2回 8月8日(水)	<input type="checkbox"/> 第3回 9月12日(水)	
03 宰相の系譜 ▶P2	1,700円	<input type="checkbox"/> 全3回一括	<input type="checkbox"/> 第4回 7月17日(火)	<input type="checkbox"/> 第5回 8月28日(火)	<input type="checkbox"/> 第6回 9月18日(火)	
04 争乱と異変の ▶P2 日本古代史	1,700円	<input type="checkbox"/> 全3回一括	<input type="checkbox"/> 第4回 7月20日(金)	<input type="checkbox"/> 第5回 8月10日(金)	<input type="checkbox"/> 第6回 9月21日(金)	
05 「食」で巡る ▶P3 イタリア探訪	1,700円	<input type="checkbox"/> 全3回一括	<input type="checkbox"/> 第1回 7月24日(火)	<input type="checkbox"/> 第2回 8月21日(火)	<input type="checkbox"/> 第3回 9月13日(木)	
06 東洋の ▶P3 エスペラント	1,700円	<input type="checkbox"/> 全3回一括	<input type="checkbox"/> 第1回 7月25日(水)	<input type="checkbox"/> 第2回 8月29日(水)	<input type="checkbox"/> 第3回 9月19日(水)	
07 『論語』を読もう ▶P3	1,700円	<input type="checkbox"/> 全3回一括	<input type="checkbox"/> 第4回 7月26日(木)	<input type="checkbox"/> 第5回 8月23日(木)	<input type="checkbox"/> 第6回 9月27日(木)	
08 天皇の代替わり ▶P4	1,700円	<input type="checkbox"/> 全4回一括	<input type="checkbox"/> 第1回 7月27日(金)	<input type="checkbox"/> 第2回 8月30日(木)	<input type="checkbox"/> 第3回 9月6日(木)	<input type="checkbox"/> 第4回 10月19日(金)
09 ああ、そうだったのか! ▶P5 日本芸術の仕組み	1,700円	<input type="checkbox"/> 全3回一括	<input type="checkbox"/> 第1回 7月30日(月)	<input type="checkbox"/> 第2回 8月27日(月)	<input type="checkbox"/> 第3回 9月10日(月)	

▶単回での申込みはこちら

切り取り線

会場

立命館大阪梅田キャンパス (大阪富国生命ビル5階)

〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4

アクセス 地下鉄谷町線 東梅田駅 徒歩1分 / 地下鉄御堂筋線 梅田駅 徒歩3分
阪神 梅田駅 徒歩3分 / JR 大阪駅 徒歩5分 / 阪急 梅田駅 徒歩5分

【お問合せ・お申込み先】

立命館アカデミックセンター事務局(大阪富国生命ビル14階)

http://www.ritsumeit.ac.jp/acr/

TEL:06-6360-4804 (窓口時間/月~金10:00~17:00)

FAX:06-6360-4894 E-mail:acr02@st.ritsumeit.ac.jp

※お電話・メールでのお申込みはできません。

